城東区の社会福祉

発行所
社会福祉法人
大阪市城東区社会福祉協議会
発行人
駒井信義
編集
広報福祉部会
大阪市城東区中央3丁目4番29号
城東区役所内
電話（932）1351
題字は駒井区社協会長

人間性豊かな福祉社会を

社会福祉法人　大阪市城東区社会福祉協議会
会長　駒井信義

新年おめでとうございます。

昭和五十六年の年頭にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

昭和二十六年一月二十九日、城東区社協が呱々の声をあげてから、今年で三十周年になる記念すべき年を迎えました。

その間、役員各位や関係団体、機関等のたゆまざる活動により、老人の健康診断と生活実態調査、青少年の実態調査、里親開拓のための意識調査等の各種調査をはじめ、全国的にも注目された「タウンペアレント運動」と「一円玉募金」、それに心配ごと相談所や善意銀行など他区の範となる活動を率先して展開して参りました。

また、指定都市行政区の社協の法人第一号として、昭和五十一年八月六日認可されました。

法人化後、組織整備と基礎づくりのための会員制度を確立し、広報活動の一環として「城東区の社会福祉」を発行して参りました。

このように城東区社協はその時々の福祉ニーズに適合した活動を展開して参りましたが、昨今はニーズも多様化し、在宅福祉サービスのニードが高まりつつあります。

現在の地域社会は、都市化現象による生活様式の変化や、血縁、地縁でつながった地域社会の崩壊、核家族化に伴う家庭機能の喪失などにより、障害者や病弱な老人などのハンディキャップをもつ人々の生活は、ますます困難になってきております。

このような地域社会の中で、すべての住民が連帯し協力することによって、ハンディキャップのある人も健常者と同様に、学んだり、働いたり、買物や余暇をエンジョイするような地域社会づくりをしなければならないと思います。

特に、今年は国際障害者年でもあり、いろんな面で取り組みが遅れている問題について、障害者関係組織、機関の協力をえて、活動の推進をはかりたいと思います。

老人、障害者をはじめとする在宅ケア活動を推進するには、それを支えるボランティアの育成、確保と同時に、民生委員や地域振興会の役員さんなど、および福祉事務所のケースワーカー、保健婦、ホームヘルパーなどの協力とネットワークづくりが必要であります。

従って、目下の福祉課題である「在宅福祉」をすすめていくため、区社協で在宅福祉サービス推進委員会を設置するとともに、ボランティア活動の振興をはかりたいと思います。

そして、各校下社協において具現化し、人間性豊かな福祉社会になるよう皆さんとともに努力したいと思います。

心豊かな町づくりを

城東区長　南修

にわたり格別のご協力を賜わり、おかげをもちましていずれもきわめて円滑な推進をみ得ましたことに対し心から感謝申しあげ、厚くお礼申しあげます。

顧みますと、八十年代劈頭の年として期待されました昨年は、不安定な経済状態のうえに、中東産油国間の紛争勃発によって、一層混迷の度を加えるというきわめて厳しい経済情勢のうちに推移したのでありますが、本市におきましても、まことに厳しい財政事情のなかではありますが、都市基盤の構築や福祉施策の一層の充実に努めてまいり、当城東区におきましても、小・中学校の新設開校をはじめ、公園、道路、下水道の新設整備等、生活環境の整備も皆様方のご協力によって着々とすすみ、老人憩いの家、地域集会所等のコミュニティ施設も次第に拡充をみるなど、区政全般にわたって着実な伸展をみたところでありまして、まことにご同慶にたえません。

また、各分野の区内諸団体の活動も力強く、とりわけ社会福祉協議会におかれましては、地域福祉推進の主軸としてゆるぎない活動を続けられ、校下社協での幅ひろいご活躍の中にもみられます各位の熱意とご努力は、地域社会の福祉向上に大きな成果をもたらされており、躍動する城東区の力の源としてまことに心強く、深く敬意を表する次第であります。

社会経済情勢が厳しくなるほど、ゆるがせにできないのが福祉施策であり、本年もさらにきめ細い施策を推し進めてまいりますが、国際障害者年として迎えました本年は、その推進がはからられる中で、福祉全般にわたる社会的関心の一層のたかまりが期待されるところでもございます。

社会福祉の面におきましても、高齢化社会への移行都市生活の変化にともなうニーズの多様化等、多くの課題があるところでありますが、文化の時代といわれ、心の豊かさが求められる時代にふさわしい、幅ひろい施策とともに、皆様方の一層のご理解ご援助を得て、地域に心の福祉を育て、ひろげたいと念願するものであります。

年頭にあたり、私どもさらに心を新たにして区政の一層の進展と、ふれあいのある心豊かな町づくりに全力を尽す所存でございます。

どうか本年も一層のお力添えを賜わりますようお願い申しあげますとともに、新しい年がより良い年でありますようお祈りいたしまして、新年のごあいさつといたします。

豊かな社会づくり

城東区地域振興会長　吉田定治

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

平素は、区社会福祉協議会、会長さんはじめ、役員の皆さま方並びに会員の方がたの当城東区地域振興会に対する暖かいご協力とご支援に対しまして、深く感謝の意を表する次第でございます。

おかげさまで、当地域振興会の各種の事業も順調に進展いたしておりますことを厚くお礼申し上げます。

社会福祉協議会は、昭和二十六年に設立され、本年は満三十年を迎えることとなり、人間性豊かで、うるおいのある町づくりをめざされ、その間、会員各位には、自己の職業をも犠牲にして、区内のコミュニティ推進並びに福祉の増進に大きく貢献され、目まぐるしく変遷する社会に対応しつつ、時に共同募金運動、硬貨募金運動により、例年の積極的なご活躍は、会員各位の地道な活動によるものでありまして、心から敬服申しあげているところでございます。

一方、日本経済をかえりみますと、低成長期の中にあり、国、地方自治体においても厳しい財政状態におかれ、社会福祉の向上と、福祉政策の拡充が望めないのではないかと、危惧されております。

しかし、福祉とは、すべての人が、常に健康で文化的な生活を営む権利を、国や、自治体はもとより、社会全体が保障する制度であり、そして、それは、豊かな社会づくりの基礎であると存じます。

また、従来の福祉は画一的な手当の支給や、施設の整備にとどまっていましたが、これからは、もっと人間らしさのかかわりの中に福祉の展望を見い出さなければならないのではないかと存じます。

又、これからは、より一層、児童福祉、青少年対策、安心してくらせる老後づくり、住民の健康対策等、果すべき役割は、ますます重要になっております。

幸いにも、三十年の長き歴史ある社会福祉協議会、駒井会長さんを始め、役員、会員の皆さまのたゆまないご努力と輝やかしい業績のうえにたって、今後、なお一層の団結と連帯を強められますとともに、地域住民の福祉増進のため、また、心ふれあう町づくりにより一層、ご尽力いただくようお願い申しあげる次第でございます。

終りになりましたが、城東区社会福祉協議会の今後より一層のご発展と皆さま方のご健康とご多幸を祈念し、私の新年のお祝いのことばと、させていただきます。

世界に誇れる大阪に

大阪市議会議長　勝田重春

城東区民の皆さま、あけましておめでとうございます。

昭和五十六年の年頭にあたり、区民の皆さま方にはいよいよご健勝で、新春を迎えられましたことを心からお喜び申しあげます。

かえりみますと、昨年は、皆さま方の市区行政に対するあたたかいご理解と絶大なご協力、ご支援によりまして、一歩一歩、着実に発展への地盤を固めて参りましたが、ここに新年を迎え、市区の限りない発展をめざして一段と躍進を期す満新の気が内にみなぎるものを覚える次第でございます。

「なにわの春のあさぼらけ、生気ちまたにみなぎりて……」と大阪市歌に歌いつがれているように、私ども大阪人が大阪の長い歴史と伝統のもとに、常にたゆみない力強い歩みをおし進めてまいりました結果、現在見られるような目ざましい大阪の発展と繁栄をもたらしたのであります。

本市におきましては、将来の大阪に向かっての街づくりを、きめ細かな施策で推進しておりますが、その基盤となる生活環境の整備改善、交通体系の確立、市街地の再開発、防災治水の対策や、市民の健康を守り、幸せを大きく広げる福祉の向上と、教育の振興、更には、郷土の歴史と伝統を生かす美しい景観並びに市民文化の創造などの重点施策をいっそう充実させ、市民生活を豊かにし、健康的で文化的な美しい都市としての街づくりをみのらせつつありますことは、ご同慶の限りと存じている次第であります。

また単に西日本の中枢都市にとどまらず、世界的視野に立ち、姉妹都市、友好都市はもちろん、広く海外の諸都市との交流を深めて、世界に開かれた大都市としての地歩を着実に固めているところであります。

しかしながら私どもをとりまく社会経済情勢は極めてきびしいものがあり、前途には幾多の課題と数多くの試練が横たわるものと存じますが、私ども市区行政に関与する者といたしましては、市区の発展と繁栄のため、全力を傾注して皆さま方の負託におこたえすべく、決意を新たにしている次第であります。

どうか皆さま方におかれましては、うるおいのある大阪への街づくりに、あたたかいご理解と、いっそうのご協力をおよせ下さいますよう、お願い申し上げます。

終わりに、皆さま方のますますのご健康とご多幸を心からお祈り申し上げまして、年頭のごあいさつといたします。

昭和五十六年一月一日

社会福祉は暖かな家庭から

城東区婦人団体協議会長　中津政子

昭和五十六年の新春をすがすがしく迎えられましたことを心からおよろこび申しあげます。

昨年は、当婦人団体協議会に対しまして格別のご尽力を賜わり厚くお礼申しあげます。

今年は、「国際婦人年」の後半期にはいりましたが、昨今の社会状勢が激しくうつり変わるなかで、婦人が家庭で、また、地域社会のなかで、いかに生きていくかを考え、学習し、実践し、「国際婦人年」の平等、発展、平和という三つの目標に向って努力しておりますが、これも皆さま方のご支援と、ご指導がなければ、なしえないものだと思っております。

また、当会のむぎわら婦人学級などでは、婦人が日常の生活の課題について、婦人の生涯教育として、互いに仲間づくりと、学習などを通じて、心のかようあたたかい家庭づくり、地域づくりを目指し、また、婦人の立場から少しでも社会福祉に役立つようにと思っております。

皆さま方には、今後とも一層、当会に対しまして絶大なるご協力、ご指導を賜わりますようお願い申しあげますとともに、皆さま方のご健康とご多幸をお祈り申しあげまして年頭のごあいさつとさせていただきます。

校下社協だより

関目 府・市民相撲大会で優勝

〈少年部・青少年指導員〉

少年部・青少年指導員は次の大会に参加しました。

十月十日（体育の日）、大阪市民体育のつどい―いちょうカーニバル（中之島ちびっこ相撲大会に地域児童約二十五名、子供みこし御堂筋パレードに子供会の約八十名参加）、長居公園相撲場で大阪市民・府民相撲大会〔小学生の部の団体戦（市長杯）で優勝、個人戦（知事戦）でも優勝、三位と輝きました。〕

十月二十六日、成城工高グランドで大阪市中学生親善ソフトボール城東区大会（中学生代表）、十一月三日（文化の日）、関目小学校グランドで関目小学校PTA運動会（青少年指導員他）、十一月十八日、城東会館で大阪市青少年指導員ブロック研修会（テーマ、青少年の非行化防止活動）

青少年社会実践活動として城東運河河川敷公園の清掃（児童約百名）、十一月二十三日、京橋駅前で青少年健全育成強調月間―青少年保護育成活動（キャラバン隊）、十二月、子供餅つき大会、クリスマスの集い、たこ作りの集い、子供ジュニア・リーダー研修会、青少年部会一泊研修（鳥羽簡保センター）。

このほか次の活動を行ないました。

毎日曜日、関目小学校体育施設開放（子供会活動―ソフトボール、キックベースボール、相撲他）、校下非行防止指導ルーム活動（街頭指導、巡視活動他）、年末、校下防犯、非行防止活動。

関目　子供みこし

今回掲載できなかった校下については、次に掲載する予定ですのでご了承下さい。

聖賢 子供は地域のかすがい 連合子供会を結成

青少年を非行から守り健全に育てるのは、私達大人のすべての願いであります。

それには、家庭、地域社会、学校が一体となって取り組むことが、もっともたいせつなことであります。

そこで、毎年「校下少年補導協議会」を行なっています。

〝町を知ろう、交通ルールを守ろう〟と取り組んだ各種行事の中で、昨年始めて行ない好評だった「校下一周オリエンテーリング」は、昨年秋の交通安全運動を前に、道路や踏切を正しく渡るマナーを身につけるとともに、校下内にある弁天さんや、爆弾受難者慰霊碑など知られざる名所や老人憩の家、警察署などの歴史や社会の仕組みを楽しみながら学ぼうというのがねらいで、二百三十名の子供達が参加し、秋の一日を楽しみました。

また、子供会も連合子供会が組織されることになり「子供を地域のかすがい」として、校下のコミュニティづくりを推進して行きます。

今後の活動予定は次のとおりです。

一月、区民たこあげ大会に参加、地域青少年非行化防止活動（指導ルーム）。

二月、関目小学校体育施設開放を実施。子供会活動。

三月、中学卒新就職者研修会を実施（童中学校卒業者対象―PTA・学校協賛）、関目校下 非行化 防止活動（指導ルーム）

その他、当地区の昨年度の行事は次のとおりです。

蒲生中公園（区民ホール南側）竣工にともない、安田町会長（十二町会）、谷山町会長（十五町会）共催で、開園式挙行。

十月、当連合の十六町会目として、ドルミ京橋連合町会が設立された。

十一月十四日、大阪港湾施設見学研修会（各町会長と環境衛生部長が参加）として、市民の台所に直接関係のある安治川第一岸壁の青果物埠頭、南港食品埠頭、麦など穀類サイロ岸壁、また、中国優先埠頭、重量物、化学薬品、コンテナー、フェリー等、いろいろな専用埠頭が区分され、近代化された大阪港の明日への前途をたのもしく見聞しました。

〝完全参加と平等〟 国際障害者年

国際連合

国際連合は、一九七六年一（昭和五十一年）の第三十一回総会において、その五年後の一九八一年（昭和五十六年）を「国際障害者年」とすることを全会一致で決議しました。

そして、テーマを〝完全参加と平等〟とし、五大目的を次のとおり掲げた。

一、障害者の社会への身体的及び精神的適合を援助すること。

二、障害者に対して適切な援護、訓練、治療及び指導を行い、適当な雇用の機会を創出し、また障害者の社会における十分な統合を確保するためのすべての国内的及び国際的努力を促進すること。

三、障害者が日常生活において実際に参加すること

例えば公共建築物及び交通機関を利用しやすくすることなどについての調査研究プロジェクトを奨励すること。

四、障害者が経済、社会及び政治活動の多方面に参加し、及び貢献する権利を有することについて、一般の人々を教育し、また周知すること。

五、障害の発生予防及びリハビリテーションのための効果的施策を推進すること。

以上のテーマと目的を示すことにより、心身の障害のある人々のため、さまざまな行動をとるよう、大きな歩みを始めました。

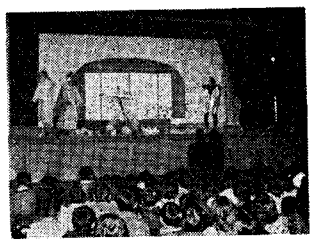
1981

国際障害者年シンボルマーク

並榎 明るい町をめざして

榎並社協は、共同募金が地域の福祉増進におおいに役立つことから、力を合わせて運動を進めるように打ち合わせをしました。

その結果、婦人部の方々、それに地域住民の理解と協力を得て、目標額を突破することができました。（総額八四〇、三七〇円）



榎並会館（野江四―三―二七）西方、五十㍍の十字路の交通信号が斜め横断信号にかわり、人身事故防止につながるものと、よろこんでいました。

ところが、地域住民の方には、その新設の信号には不慣なために、そのうえ、以前の信号と同じように理解されているため、安全であるはずのものが逆にそうでなくなっています。

そこで、防犯委員会と協議して、十字路の四隅に斜め横断信号のわたり方を図解した標示板を取り付けるよう城東警察署にお願いに行ったところ、署より、実現するよう努力するとの回答を得ました。

榎並地域振興町会は、十一月のネズミ取り月間にはネズミの住まない清潔な環境をつくるように各家庭にはたらきかけました。

十一月十六日は、榎並小学校で日中交歓バレーボール大会が、PTA、小学校、地域振興会、社協の協力のもとに開催されました。

少年非行が問題になっていることから、防犯委員会と少年補導委員会の呼びかけにより婦人部と子供会そして、青少年指導員会が協力して十二月十四日（日）榎並小学校で、講師、片桐キク氏（府警本部少年課相談係長）の講演と懇談会を開催しました。

子供会は、十一月九日、榎並小学校で観劇会（参加者五百名）、十二月、〝もちつき大会〟（十三ヵ所で参加者千名）を開催しました。

今後は、一月、〝フリーテニスの集い〟、二月〝榎並アスレチック〟、三月、〝お別れ会〟、〝進学お祝いの集い〟を予定しています。

少年補導委員会は、十二月七日、児童福祉施設を訪問しました。

青少年指導員会は、指導ルームとして、十二月に、校下巡回を実施しました。

年末には、いくつかの町会で、夜警を行ない、防犯と防火を呼びかけました。

浜中 青少年を非行から守ろう

青少年を非行から守ろうと、中浜社協が、昨年十月十八日、午後七時より中浜小学校講堂で、父兄約四百名の参加を得て、〝青少年を正しく育成するための集い〟を開催しました。

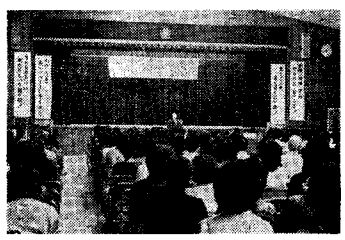
映画「お母さんの意見・僕の意見」の上映と講師、片桐キク氏（府警本部少年課相談係長）の講演「青少年の現状と育成について」を行ないました。

講演の内容は、現在の子供は、いろいろな悩みを抱え相談する相手を持たず、ひとりで考え悩んでいる実情であるという。

それでは、なぜ、現在の子供は、親、兄弟、友人に悩みを相談しないで、ひとりで悩むのであろうか、それは、ひとつに社会情勢の変化によるもの、大家族型から核家族型へ移り変ったこと等があげられます。

このように、子供の育成についての問題点を追求し研修することにより、子供達を正しく育成する道が開けるのではないでしょうか。

今後、中浜社協としては、この運動を線香花火とせず地域各種団体と協力し、努力していく方針です。



成人の日のつどい

晴れて成人となられたみなさんの門出をお祝いして、成人の日のつどいを開催します。

◎とき　昭和五十六年一月十五日（祝）午前十時

◎ところ　城東区民ホール ☎九三二―二〇〇〇

◎内容

第一部　記念式典

第二部　記念講演

テーマ「ことばを考える」

講師　大阪芸術大学教授　泉田 行夫氏

該当者　昭和三十五年一月十六日から昭和三十六年一月十五日の間に生まれた方。

新成人者への案内状は差しあげておりませんので、お誘い合わせのうえご参加ください。

先着六百名の方に大阪城東ライオンズクラブから記念品の贈呈があります。

お問い合わせは

城東区役所社会教育係へ

☎九三二―一三五一

善意銀行だより

昨年一月一日号でご報告以降の預託者は、次のとおりです。

草　甚作様

六〇〇、〇〇〇円

斎藤　辰弥様

一〇〇、〇〇〇円

池端　なら恵様

五〇、〇〇〇円

金子　幸生様

三〇〇、〇〇〇円

金子　育弘様

五〇、〇〇〇円

金子　亀史様

五〇、〇〇〇円

江田　佐登子様

五、〇〇〇円

石川　智恵子様

二、二五〇円

西内　純子様

三二一円

立森　茂様

一〇〇、〇〇〇円

遠山　音松様

三〇、〇〇〇円

吉岡　市男様

一四、〇〇〇円

永田　富士子様

二〇、〇〇〇円

田代　静夫様

五〇、〇〇〇円

大野　尊之様

二〇〇、〇〇〇円

喫茶加茂　鈴木　芳子様

一〇、八〇三円

阪田　外一様

三〇〇、〇〇〇円

高津　幾太郎様

勝田　好三郎様

高田　孫治郎様

高橋　熊太郎様

吉井　勝三様

各一〇、〇〇〇円

高橋　熊太郎様

二五、〇〇〇円

故・樽井　静江様

一〇〇、〇〇〇円

天野　一弘様

一、〇〇〇、〇〇〇円

松葉　捨吉様

三〇〇、〇〇〇円

若宮八幡大神宮　地車巡行神栄会様

一〇、〇〇〇円

矢部　良治様

五〇〇、〇〇〇円

津田　竹松様

二〇、〇〇〇円

堀田　ヨシエ様

五〇、〇〇〇円

本門仏立宗清現寺様

二〇、〇〇〇円

第一クラブ様

一五〇、〇〇〇円

匿名

八〇〇円

〈労力奉仕〉

関電労組野江支部様

中嶋　恵子様

〈物品預託〉

吉光　和子様

人形―一五〇個

ありがとうございました。御意思は、有意義に役立たせていただきます。